

改革の工程の具体化（項目案）

参考資料3

<文教・科学技術>

柱建て	項目
●質の高い公教育の再生	<ul style="list-style-type: none">• 学校における働き方改革の更なる加速化をはじめとする教職の魅力向上（学校・教師が担う業務の適正化・DXによる業務効率化・取組の「見える化」・PDCAサイクルの強化等による時間外在校等時間の実効性ある削減、教師の処遇改善等）• データに基づくGIGAスクール構想の効果検証及び教育DXの加速に向けたハード・ソフト両面からの教育環境の充実（ネットワーク環境の改善、伴走支援の強化、デジタル教科書等の学習ソフトの活用等）• 教育データの収集・分析・利活用の促進• 学校における効果的な指導・運営体制の充実や教師の育成支援（外部専門人材の活用や多様な専門性を高める教員養成等）
●高等教育の機能強化等	<ul style="list-style-type: none">• 教育研究の質的改善のためのガバナンス・経営改革等の促進（評価制度の改善、メリハリある財政支援、成長分野への学部再編、寄付金等の自己収入の拡大等）• 高等教育全体の規模の適正化に向けた取組の促進• 学生や教員等の多様性・流動性の確保• 学生への効果的な修学支援の推進（制度改正等の着実な実施や機会均等・少子化対策と教育の質の確保とを両立させる観点からの適切な見直し等）

柱建て

項目

●研究・イノベーション力の向上

- イノベーションの持続的な創出に向けた研究大学群の形成(国際卓越研究大学制度による世界最高水準の研究大学の実現と地域の中核・特色ある研究大学の機能強化に向けた取組の加速や施策間の連携促進等)
- 投入額当たりのトップ論文数など、論文生産性の向上をはじめとする研究の質を高める仕組みの構築(研究開発マネジメント人材等の活用や大学教員の学務負担の軽減、科研費等の研究資金改革等)
- 博士人材をはじめとする若手研究者の処遇向上・活躍促進につながる人事マネジメントの構築や産業界等幅広い業種での博士号取得者の雇用促進に向けた仕組みの構築